

応用演習Ⅳ

科目ナンバリング SEM-402
必修 2単位

浅野 安信

1. 授業の概要(ねらい)

本年度の応用演習は①解剖教育機器開発に関わる内容 ②移動運動の可視化に関する内容 ③生殖、発生再生に関わるテーマについて解剖学的なアプローチで演習をすすめていきます。

2. 授業の到達目標

応用演習Ⅱでは①～⑥を到達目標とします

- ①興味のある情報を適切に検索できる。
- ②基本的な専門分野に関する文章を理解できる(グループワークを含む)
- ③決められた時間内で効果的な発表をできる(グループワークや発表方法の習得を含む)。
- ④興味深い切り口の質問を準備するまた、その質疑対応ができる。
- ⑤与えられたテーマについてデータの検証と蓄積ができる。
- ⑥新たな改善点を見つけて更なる向上を図ることが出来る。

3. 成績評価の方法および基準

課題のレポート 30%

グループワーク40%

発表 30%

4. 教科書・参考文献

5. 準備学修の内容

与えられた課題について授業以外の時間も積極的に行う(レポート作成 データ作成 解析など)

6. その他履修上の注意事項

7. 授業内容

- 【第1回】 解剖学のトピックに関する講義とテーマ発表 グループ分け
- 【第2回】 解剖学のトピックに関するテーマについての情報検索
- 【第3回】 解剖学のトピックに関するテーマについての情報検索
- 【第4回】 解剖学のトピックに関するテーマについての計画立案(計画書提出)
- 【第5回】 解剖学のトピックに関するテーマについてのグループワーク
- 【第6回】 解剖学のトピックに関するテーマについてのグループワーク
- 【第7回】 解剖学のトピックに関するテーマについてのグループワーク
- 【第8回】 解剖学のトピックに関するテーマについてのグループワークの中間報告の準備
- 【第9回】 解剖学のトピックに関するテーマについての中間報告プレゼンテーション
- 【第10回】 解剖学のトピックに関するテーマについてのグループワーク
- 【第11回】 解剖学のトピックに関するテーマについてのグループワーク
- 【第12回】 解剖学のトピックに関するテーマについてのグループワーク
- 【第13回】 解剖学のトピックに関するテーマについてのグループワークのプレゼンテーション準備
- 【第14回】 解剖学のトピックに関するテーマについてのグループワークのプレゼンテーション
- 【第15回】 報告書提出